



ゼロからの コンテンツの作り方

『ゼロからの独自コンテンツの作り方』

(約1万文字)

すぐ本題に入りますね。

▶僕の詳しい自己紹介は[コチラ](#)

「具体的にどうやってコンテンツを作ったらいいか
分からない」

「フリスクさんはどうやってコンテンツ作っている
んですか？」

というような相談を最近頻繁に受けるので今回この
レポートを作成しました。

・コンテンツを量産する程、ビジネスが進みやす
い理由

・今この瞬間からコンテンツを作成する具体的な方法

・コンテンツを作る7つのメリット

・簡単に手軽に始められるあるツールの使い方

・おススメの動画コンテンツ作成方法

・無料で使える画面収録ツールの使い方(PC・スマホ)

- ・Googleドキュメントを使いPDF化する方法

- ・無料コンテンツを有料級に魅せるコツ

という事を解説しております。

<目次>

【コンテンツとは？】	6
【コンテンツを作る7つのメリット】	13
①実力の証明	13
②リストのプレゼント用として	21
③追加特典で使える	23
④ココナラに出品できる	25
⑤RT企画で使う	27
⑥有料商品のもとになる	28
⑦コンテンツを作れば作るほど資産になっていく	30
【コンテンツ作成の大前提】	35
①ターゲットは誰か？	36
②価値提供をするという意識	37
【コンテンツの作成方法】	43
＜文章メインのコンテンツ＞	45
◎短縮URLを使う	56
◎動画コンテンツ作成方法(PC版)	58

■マイクに関して	63
■画面収録ソフトについて	65
■スマホでの画面収録方法	72
■音声を撮るときのコツ	76
■動画作成後の流れ	79
■サイポン	83
■追加特典のお知らせ	88

では本題に入ります。

【コンテンツとは？】

よくコンテンツビジネスがいい！副業やるならコンテンツ作った方がいい！ってどこかで聞いたこと
あると思います。

ただ正直コンテンツって何のことか分からない人もいると思うので、改めて説明しますね。

コンテンツとは、文章や音声、動画など、あなたの知識や経験をもとに作成された物だと捉えてもらえれば大丈夫です。

なので広い意味でいうと、

・ツイート

- ・ブログ記事
- ・メルマガ文章
- ・note
- ・youtube動画

などもコンテンツに含まれます。

今回解説するコンテンツは、「それなりのボリュームと質がある」という定義としたコンテンツについて話していきます。

なので、

- ・文章でいえば2000～3000字ではなく、1万文字以上等

- ・音声は5分ちょっと話すものではなく、30分以上等

ってというようなイメージですね。

ボリュームがあればいいというものではないですが、一つの基準になります。

詳しくコンテンツの種類についても解説していきますが、

「そのボリュームあるコンテンツっていうやつがイメージできない」

っていう場合もあるかと思いますが、一番いいのは、色んな人のコンテンツを試してみる事です。

色んな人のメルマガや公式LINEに登録すると、無料プレゼントが貰えると思います。

そこでいろんなコンテンツの形式があるのに気付く形です。

具体的に言うと、

- ・iphoneのメモ帳を画面収録しながら話している

動画コンテンツ

- ・PCにマインドマップを写し、マイクを使い解説し

ている動画コンテンツ

・Googleドキュメントに1万文字程書き、それを
PDFにしてレポートとして渡す

などなど組み合わせはめっちゃくちゃあるんです
が、

いろんな人をリサーチしていくと

「あーこうやって作っているんだな」とか、

「こうやって読者の人に渡しているんだな」

というように作成の仕方や渡し方・配り方などが
見えてきます。

最初は難しいかもしれませんが、1個や2個だけでなく5個、10個という規模で他の人のコンテンツを眺めているとなんとか全体像が理解できます。

【コンテンツを作る7つのメリット】

コンテンツを作るメリットはめちゃくちゃたくさんあります。

①実力の証明

コンテンツを作ることによって、まず自分の実力が証明されます。

例えばツイートをしてフォロワーを増やしても公式LINEの読者が増えなかったりメルマガに登録されないっていう相談をよく受けますが、それってあなたの実力をアピールできていない場合が多いです。

そういう時は、無料noteに1万文字ぐらいのボリュームある内容を書いて価値提供します。

それを見た人は

「この人めっちゃ有益な事言ってくれるやん」

「すごい人なんかな」

「フォローしよ」

「この人のLINE(メルマガ)読んで見よ」

という感情になります。

つまり、どれだけ価値提供したか、というのがその人の実力をそのまま表します。

なので渾身のコンテンツは、自分の名刺みたいなものです。

しっかり価値を届けるという前提で作成したコンテンツはあなたの存在をアピールできる代物になります。

「いやでも自分まだ実績も経験も無いしそんなの作れないよ」

「何発信したらいいか分からないからコンテンツも出来ない」

って感じる人も少なくないと思います。でも実績が0でもこれから始める初心者でもコンテンツは作れます。

僕がまだ初心者で実績も何も無かったころは、

- ・教材を買って学んだ事

- ・音声を聞いて知ったこと
- ・試したこと
- ・失敗した事
- ・うまく行ったこと

などを自分なりにまとめてnoteに書いてました。

「実績無いから自分の発信なんかに価値がないんじゃないか」

って思うかもしれませんが、そんな事ありません。

超初心者からしたら、一歩前に進んでいるあなたは先輩のようなもの。

ビジネス系だったら、

- ・noteの書き方
- ・フォロワー増やしで意識している事
- ・これはやらない方がいい

とかも初心者の方には参考になるんです。

むしろ月収100万達成しているすごい人よりも、身近なの方が参考になる場合だってあります。

②リストのプレゼント用として

リスト用のプレゼントというのは、公式LINEやメルマガ登録時のプレゼントの事です。

公式LINEやメルマガに登録してもらうには、コンテンツ(特典)を作って渡すのが一番登録されます。

人は基本的にメリットがないと動かない生き物です。

「公式LINEに登録して下さいー！」

と言った所で

「いやなんでわざわざ登録しないかんのw」

ってみんな心の中で思ってます。

だから読者を増やすにはコンテンツを用意するのが一番いいです。

話がそれましたが、コンテンツを作っておけば、そのままそれをリスト増やしのプレゼントにも出来ます。

③追加特典で使える

コンテンツがあればあるほど有利になります。

公式LINEやメルマガ登録時のプレゼントも数が多い程渡せる機会が増えるので価値提供でき、喜んでもらえます。

コンテンツが1つだけよりも、例えば「感想送ってくれたら追加で特典渡します」と言えば感想が溜まっていけます。

その集まった感想をTwitterやブログなど表で公開すれば、あなたの公式LINE(メルマガ)の盛り上がり感が演出できます。

「人がたくさん集まっているからきっといい配信しているんだろうな」

という印象を与える事ができ、より読者が増えるようになります。

④ココナラに出品できる

さらに、ボリュームと質がある程度ある事前提ですが、ココナラに出品しておけば勝手に売れます。

(ライティングをしっかりと書く必要がありますが)

僕も作ったコンテンツを出品してますがほったらかしで売れるのですごく楽です。

売れたら軽くやり取りするだけなので1日3分ぐらいで終わります笑

ココナラで30本以上販売してますが半自動です。
(怪しい表現ですが本当だから仕方ないです笑)

1000円とか低単価でもいいので、1本売ればもうゼロイチ達成できますよね。しかもココナラの特性上、いいレビューがつけばつくほど売れやすくなります。

⑤RT企画で使う

さらにさらに、RT企画でもコンテンツを使えます。

RT企画というのは、

「RTといいねしてくれたらプレゼントします！」系

のやつだと思ってもらえれば大丈夫です。

プレゼントとして、作成していた自分のコンテンツ

を渡すことでお客さんと接点を持つことができます。

す。

⑥有料商品のもとになる

そしてコンテンツを作成する最大のメリットといっても過言ではないのがこれ。

コンテンツがあればあるほど、そのコンテンツは有料商品の素になります。

別の所で詳しく解説しますが、例えば有料化する際は、有料noteとして販売できますし会員サイト

のようなものを作り、コンテンツ(音声、動画等)を渡すっていう事も出来ます。

⑦コンテンツを作れば作るほど資産になっていく

なんとなく分かって頂けると思いますが、コンテンツを作るほど資産になっていきます。

量が多ければ自ずと商品化もしやすくなるので、作ったコンテンツの量が収入を決めるといっても言い過ぎではないですね。

商品の数が多ければそれだけオファーする回数
も増えるので、得る金額も大きくなっていきます。

僕は「え、じゃあ1日でも早くコンテンツ作った方が
有利やん！！」ってことに気付きました。

短期的なノウハウとかを中心にまとめたコンテン
ツだったら別ですが、

基本的にはずっと使い続けることができるので仕
組化もしやすい資産にもなっていきます。

だからどんどん労働時間が短くなりつつ、収入は
右肩上がりっていう状態を目指せるんですよね。

コンテンツ作るのが作業なのであれば、コンテン
ツ完成すればするほど作業自体が溜まっていく
資産へととなりますね。

なので、

『稼ぎ続ける人と一瞬で消えていく人の違い
は？』

という問いに対しては間違いなく、

「いやコンテンツの量やろ」って自信持って言えます。

シンプルですが、完成されたコンテンツの量が多い程、有料で売れる商品のもとになるからそりゃ
そうだよなって感じですよ。

大きく稼いでいる人ってYouTubeの動画も多いし
めっちゃ文章書いてるしプレゼントもボリュームありますよね。

コンテンツを作れば作るほどビジネスは加速度していきますし収入も比例して上がっていくんですよ。

ネットビジネス＝コンテンツビジネス

と言えるぐらい、コンテンツの作成量が結果を分けると言っても過言ではないです。

【コンテンツ作成の大前提】

コンテンツを作る上で大前提の知識を共有しますね。

ここを疎かにしてコンテンツを作っても、読者の人の反応がイマイチだったり、低評価に繋がってしまう恐れがあります。

ではいきますね。

①ターゲットは誰か？

ターゲットをしっかりと決めるべきです。

ターゲットとは、どういう人に何を提供できるか？

という事を明確にする事でもあります。

言い換えると、ターゲットにしている人にだけ価値

提供をすればいいんです。

僕がよく言っている、100人中99人に嫌われても

いいから、残りの1人のターゲットにしている人届

けるっていう意識です。

全員に好かれようとする、八方美人な発信だと誰にも響きません。

②価値提供をするという意識

これ超大事です。

すんごく当たり前なんですが、意外と出来ていない人かなり多いです。

この意識が抜けているとどれだけ文章書いたり
話したりしても無意味になってしまいます。

さっきのターゲットの部分に関する所ですが、「お
客さんに価値を提供する」っていうのがそもそも
の基本になります。

よくあるのが、自分が言いたい事を言ってしまうと
いうもの。

これってお客さんの事を無視した考えですよ。

自分がこれやりたいからやる、っていう。

もちろんマーケティングの流れや戦略の中で、タスクとして動いていくっていう事は大事です。

でもあくまでお客さんありきです。

twitter見てると、価値提供しようっていう意識がなく、自分がこれツイートしたいからツイートしてるっていう人かなり多いです。

- ・こんな美味しい物食べました！

- ・今日は早起きできました！

- ・なんか体調悪いです

みたいなツイートって誰の役にも立たないですよ
ね。

人はメリットがある情報しか見ようとしません。

コンテンツを作る時も同じです。

自分の活動報告とか目標とか将来こうなりたいとか自分中心の事は、最初は特に控えた方がいいです。

あなたがよくチェックしてたり見ている発信者の人は、いっぱいギブしてくれたり価値ある有益な情報を教えてくれませんか？

メリットありそうだからその人をよく見るようにしていませんか？

そういう事です。

僕もあまり自分のどうでもいいような情報は言いません。

note購入されるとき、公式LINEの読者が増えるとき、「コンサルやってませんか？」とDM貰うときはいつもツイートなり無料noteなりで価値提供してました。

自分の事よりもお客さんの事を考え、何かしら価値提供できそうなコンテンツを作っていくのが基本中の基本になります。

【コンテンツの作成方法】

では具体的に、どうやってコンテンツを作っていくのか、ツールやメディアは何を利用するのか、初心者やこれから始める人には何が扱いやすいのか？

というような視点でコンテンツを作り方を解説していきますね。

初心者でも出来るだけお金をかけずに簡単で早く手軽に作れる、っていう感じで解説していきます。

僕自身、最初はそうやってコンテンツを作り始めていったのですごく参考になると思います。

いくつかの切り口に分けて説明していきます。

<文章メインのコンテンツ>

◎note

<https://note.com/>

まずはみなさんお馴染みのnoteです。

noteは有料で販売するときによく用いられます
が、無料で公開することもできます。

目安としては1万文字前後あると、「量が多い」と
思ってもらいやすいです。

実は僕(フリスク)が一番最初に作ったコンテンツが無料noteになります。

「濃いフォロワーを集める上での7つの意識」みたいなtwitterをテーマにした内容でした。

話を戻すと、noteで無料コンテンツを作るときはめちゃくちゃシンプルです。

ブログ記事のようにだーっと文章を書くのがメインになります。

©Googleドキュメント

https://www.google.com/intl/ja_jp/docs/about/

Googleドキュメントもおススメです。ちなみに僕も
今この文章はGoogleドキュメントを使っています。

無料で使用可能で、Windows・macのどちらでも
対応しています。

また、ネットに繋がっていればクラウド上（オンライン上）に自動保存されます。

なので、家でGoogleドキュメントやって、カフェでもそのまま続きを書きたい、っていうときでもファイルの移動とかめんどい事せずに済みますね。

僕がPDF形式でファイルを渡したり、レポートとして配布するときは、GoogleドキュメントからPDF化にしています。

で、PDFにしたものをお客さんに渡したりする際は、URL化するのがおススメです。

つまり、リンクを開けばPDFが見られる状態を作るってことですね。そしてURL化するには、一旦PDFをネット上にアップロードする必要があります。

ちょっとここはややこしいので後程詳しく説明しますね。

ここまでを少しまとめると、

①Googleドキュメントでコンテンツ作成をする

②PDF化する

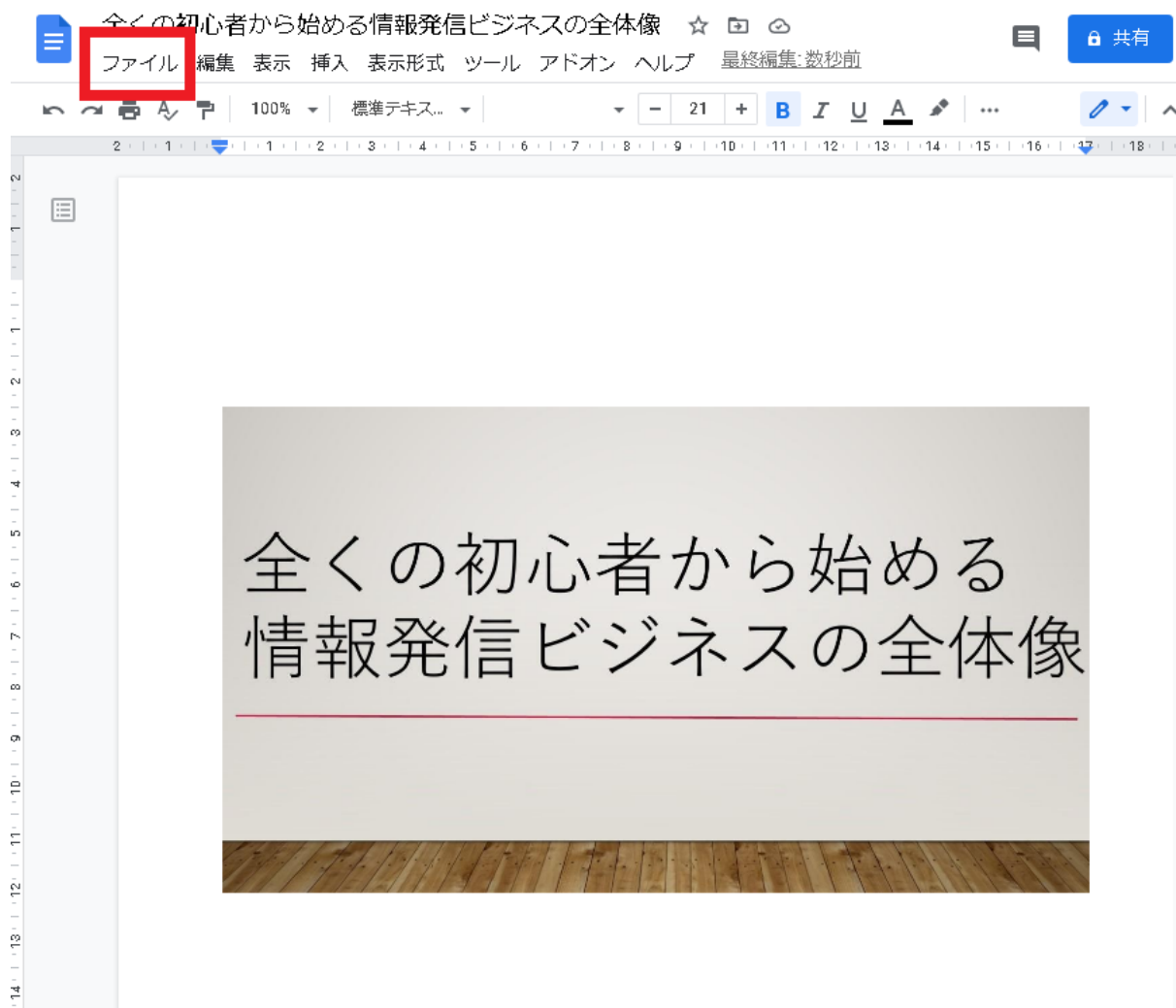
③リンク化する

この手順でお客さんにコンテンツが行き渡るとい
う流れです。

では具体的に、GoogleドキュメントからPDF化、
そしてPDFをネット上にアップロードしてURLを生
成するまでの流れを画像を使って説明していきま
す。(全てPCを使ったやり方になります)

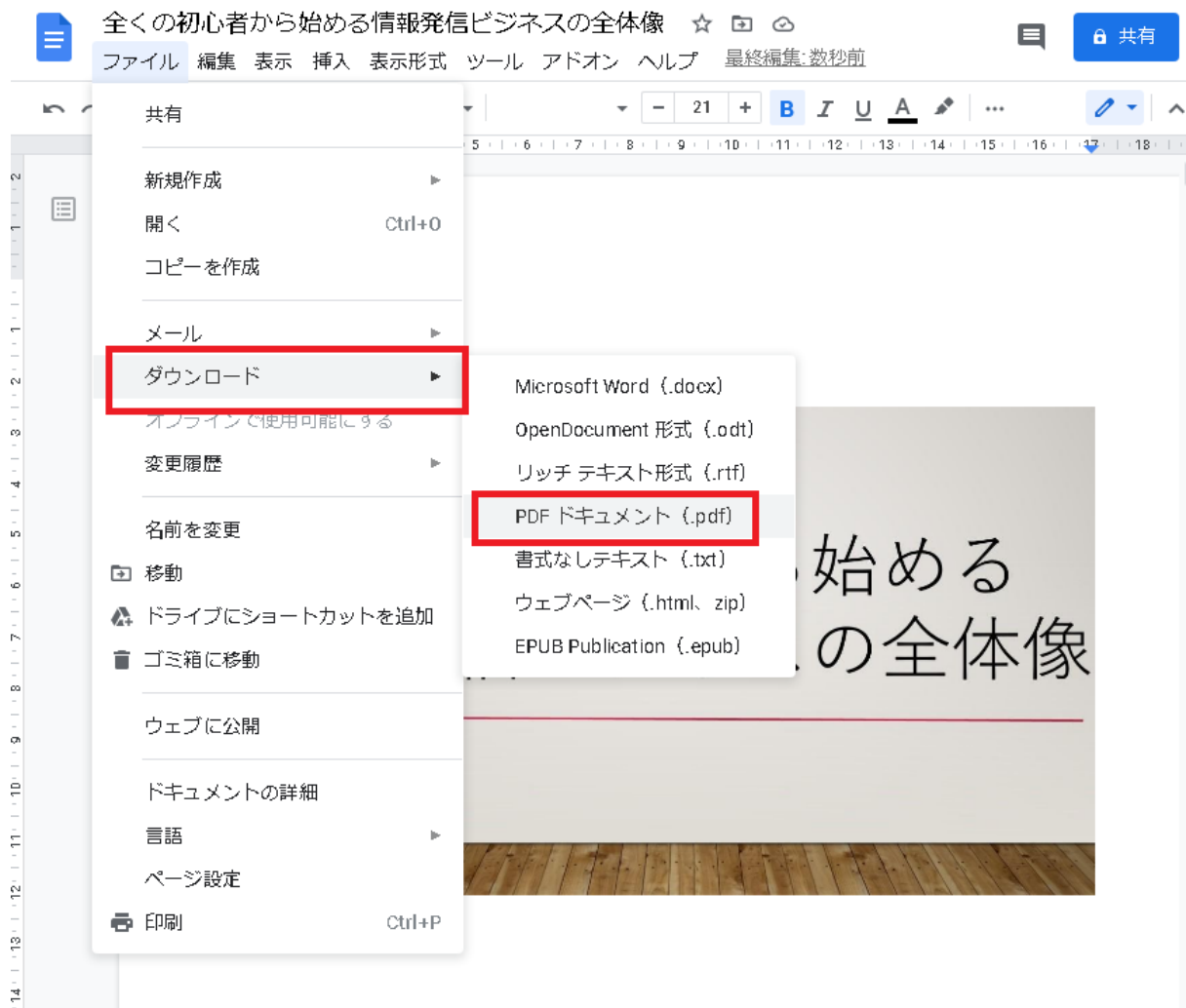
◎PDF化の仕方

Googleドキュメントでコンテンツを作成したら、左上の「ファイル」をクリックします。



次に「ダウンロード」→「PDFドキュメント」という順にクリックしていきます。

これで、Googleドキュメントの内容が、そのまま
PDFファイル形式になります。



これでPDFにするまではOKです。

でここから、このダウンロードしたPDFをネット上にアップロードする工程を説明していきますね。

想像しにくいかもしれませんが、これをやらないとせっかく作ったコンテンツを配る事が難しくなってしまいますので。

一番簡単なのは、Googleドキュメントを使うやり方です。

こちらのページがすごく分かりやすかったので共有しますね。

→<https://office-hack.com/pdf/url/>

◎短縮URLを使う

ここまで解説した通り、PDFをURL化して渡すのがベストですが、その際にURLが長くなってしまうことがあります。

URLが長いと、お客さんがクリックしにくかったり、変な所で改行されて読まれなく可能性があります。

これを解決するには、URLを短縮できるサービスを使うといいです。

短縮といっても、リンク先のページは変わらないのでご安心下さい。

僕のおすすめは、「Bitly(ビットリー)」というサービスです。(無料)

→<https://bitly.com/>

新規登録をしてログインが必要ですが完全無料で使う事ができます。

詳しくはこちらが分かりやすかったです。

→<https://good-things.jp/note/bitly/>

◎動画コンテンツ作成方法(PC版)

次に、動画コンテンツの作り方を解説します。

いろいろやり方はあるのですが、僕がおすすめしているのは、マインドマップを使った方法です。

ちょっと分かりにくいかもしれませんが、こんな感じで、マインドマップをPCに映し、マイクを接続して画面収録するという感じです。

なので使うツール・アイテムは

- ・マインドマップ
- ・マイク

・画面収録ソフト

Windowsであれば上記になります。

僕がWindowsのデスクトップで動画コンテンツ作成するときはこれらを使ってますね。

ちなみにマインドマップは、「マインドマスター」というツールがおすすめです。

マインドマスター

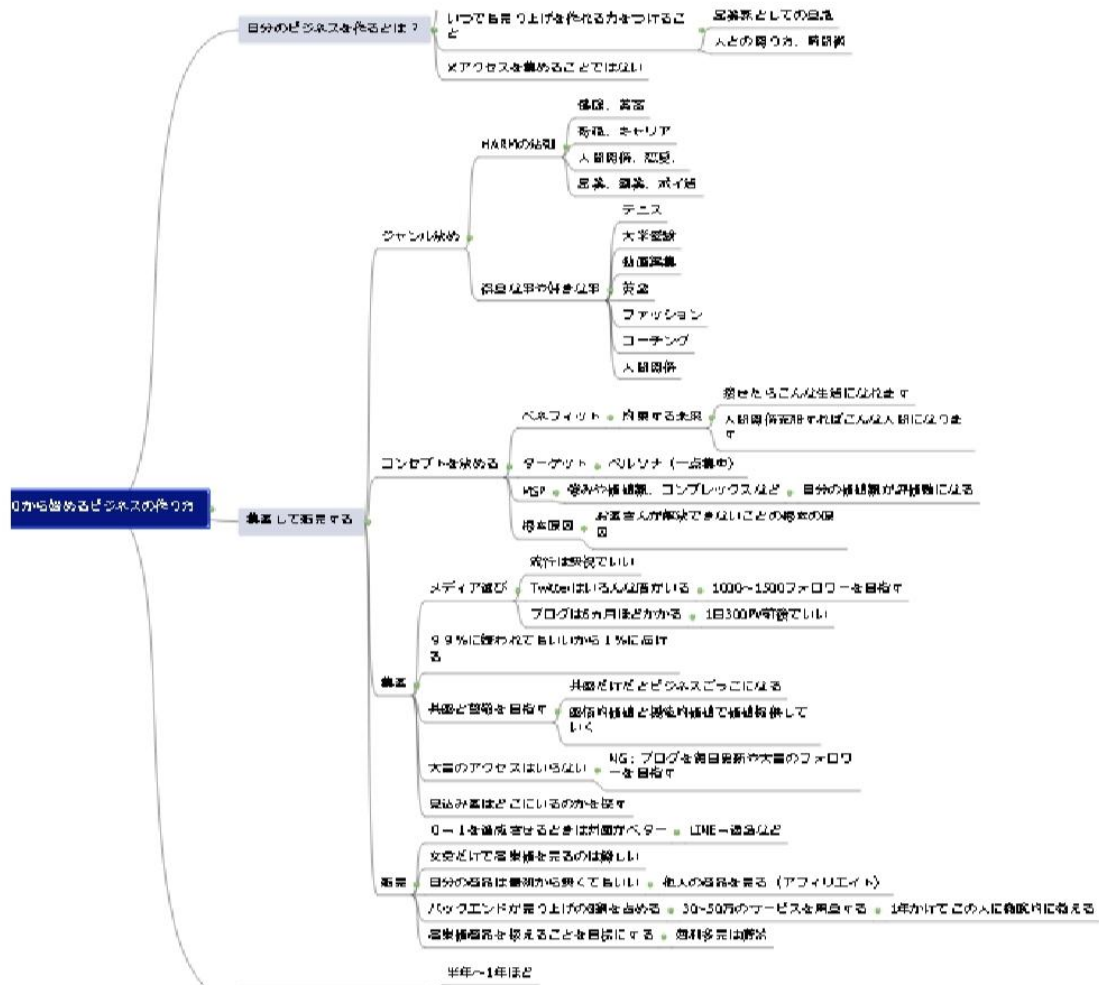
→<https://www.mindmaster.io/>

オンラインで作成することができ、数個ぐらいまでは無料で作れます。

僕は7個ほど作っていますがまだ無料で使えます。

こんな感じの仕上がりです。





情報を体系化して伝える事が出来るので、お客さんにも分かりやすいと言って頂きやすいです。

全体像を解説する時や手順立てて説明するときにマインドマップを使うのが有効的です。

■マイクに関して

マイクは、高価なものでもなくても音声が入れば十分です。

USB端子で、差すだけですぐ使えるやつです。僕はアマゾンで買った約1000円ぐらいのマイクを使ってます。

数万円も出す必要ないかなと思います。

ただあまりにも安すぎると粗悪品に当たるかもですが笑

コンテンツを作るときもそうですが、PCを使ってお客様と話すときやZOOMの時などマイクは必要なので、いつかは用意しておきたい所ですね。

2000～3000円ぐらい出せば十分なマイク買えると思います。

■画面収録ソフトについて

画面収録ソフトについて説明します。「そもそも画面収録って何？」って
思われるかもしれません。

画面収録とは、PCなどの画面を動画形式で録画する機能の事です。

YouTubeでゲーム実況等見たことあるかと思いますが、あんな感じです。

画面をそのまま映して録画するようなイメージです。

僕は先程のマインドマップを映し、マイクで話しながら録画しています。

文章にするとなんだか難しそうですがやり方さえ分かれば簡単ですのでご安心ください笑

Windowsをお使いであれば、おすすめの画面収録ソフトがあります。

<https://www.apowersoft.jp/free-online-screen-recorder>

↑この「Apowersoft」というツールです。

無料で長時間録画できるので超おすすめです。

他の画面収録ソフトで無料で使えるものもあるんですが、

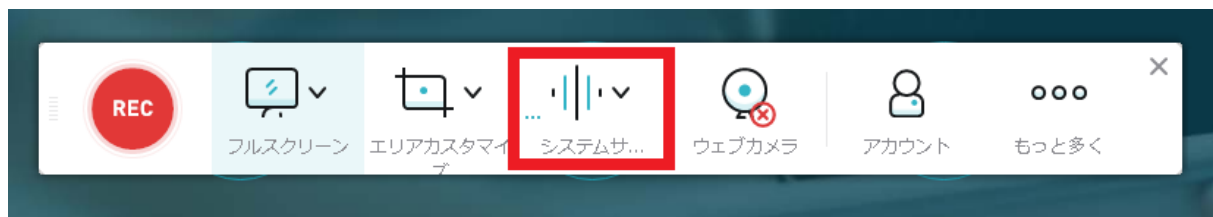
- ・収録可能な時間が短い
- ・広告が勝手に入る

など実用しにくい物が多いですが、この「
Apowersoft」は手軽にすぐ画面収録できるので
ウルトラスーパーおすすめ。ほんとに神ですw

これです。↓



中央やや左にある「録画開始」をクリックすると、
下のように表示されます。



マイクを接続後、赤枠の矢印をクリックして「システムサウンドとマイク」に設定を変更します。

これをしないと、マイクがあなたの声を拾わずに
収録されてしまいます。

つまり、画面は録画出来るけど録音は出来なくなってしまうということです。

なのでこの設定を忘れずにですね。

設定完了後は、一番左にある赤い丸「REC」を押すとカウントダウンが始まり収録が始まります。

画面収録終了後は、設定したフォルダに自動保存されるのでこれも便利な所の一つです。

あとはそのままこのファイルをYouTubeにアップロードするだけです。僕は特に編集などはしていません。

■スマホでの画面収録方法

先程はPCを使った画面収録のやり方でしたが、実はスマホでも画面収録できるんです。

僕はスマホがアンドロイドなのですが、「AZ スクリーンレコーダー」という、スマホ画面と録音を同時に行えるアプリ使っています。

(調べたらiphoneでも対応しているみたいです。)

「AZスクリーン レコーダー」の詳しい使い方で
す。

→<https://androidogate.net/az-screen-recorder/>

スマホ画面の録画のイメージはこちら

→<https://www.youtube.com/watch?v=zF9w51>

[RUaW0](#)

こういったスマホ用の画面収録アプリは他にもい
ろいろありますが、無料のアプリだと広告が表示
されたり、収録時間が短かったりします。

僕が使ってる「AZスクリーンレコーダー」であれば、最初から無料で使えて広告なども入りません。

無料だと収録できるファイルサイズに限りがありますが最初の数本お試して使ってみるのもあります。

で、Googleドキュメントやスマホに入っているメモアプリを立ち上げて映しながら喋る、みたいな感じで動画を作成しています。

収録後は自動的に保存され、すぐにYouTubeにアップロードできます。

スマホと画面収録アプリさえあればすぐ録画できるのでこのやり方もおすすめです。スマホにマイクが標準で付いているので外部マイクも不要です。

10分ぐらい話した音声動画をいくつかにまとめてパッケージ化し、一つのコンテンツとしてまとめて渡すの也有りですね！

■音声を撮るときのコツ

上記で解説したように、何かしら自分が喋って収録するときのコツというか意識すべきことなんですが、完璧を目指さないという事です。

最初は慣れてないので噛みまったり、「えー」とか「あー」とかうまく話せない事の方が多いと思います。

でもそれが当たり前です。僕も噛みまくってます。

でもビジネスはスピード感が命です。

多少雑でもいいから収録してみる、しゃべってみるっていうスタンスが一番大事です。

そして編集もなるべくしなくてOKです。僕も編集していません。中身の方が重要です。

意外とお客さんは中身重視で聞いてくれるものです。

あまりにも空白の時間や音のズレなどがある場合は撮り直した方がいいです。

編集する時間が勿体ないからです。

20分の動画・音声等のコンテンツをユーチューバーみたいに1時間以上編集するぐらいだったら新しく2個目を同じ内容でやった方が効率がいいです。

僕も編集していませんが一度も不満とか言われたことないです。

6割でもいいのでじゃんじゃん作っていきましょ！

■動画作成後の流れ

先程も少し解説しましたが、作成した動画は
YouTubeにアップするのがベターです。

YouTube知らない人はもはやいないといってもいいぐらいなので、敷居が低いからです。

変な動画アップロードサイト使うぐらいなら

YouTubeで問題無いです。

そして、YouTubeの機能に「埋め込み」というものがあります。

これを使えば、YouTube動画をいろんなメディアや記事に埋め込むことができます。

こんな感じです↓

共有



埋め込む



WhatsApp



Facebook



Twitter



Email



카카오톡
리



https://youtu.be/PLqxYzg_WWM

コピー



開始位置 0:55

埋め込みの機能を使えばブログ記事やnoteとかに載せることができます。

コンテンツとしてお客さんに渡すときにYouTubeのURLだけ渡すと、フリー感が出てしまいます。

つまり受け取った側が価値を感じにくくなってしま
います。

ちなみにGoogleドキュメントにはYouTube動画を
載せることが出来ない仕様になってます。

YouTubeも載せられたら完璧でしたね笑

なのでなるべくnote等別のメディアやページに動
画を転載して渡すなどした方が有料感(価値があ
る感)を出せます。

■サイポン

その際はサイポンというサービスを利用するのもおすすめです。

サイポン

→<https://saipon.jp/>

サイポンとは、簡単にいうとブログ記事のようなページ(サイト)を単体で作れるサービスです。

「WordPress持っていない！ブログやってない！」っていう人に特におすすめです。

下の画像は、実際に僕がサイホンで作成したページです。↓



実績0からの ビジネス構築大全集

フリスクです。

今回、初心者の方でもビジネスを0から構築し、軌道に乗せるためのコンテンツをまとめました。



第1編：情報発信ビジネスの全体像

隠れてますが、下の方に作成したコンテンツPDF
のURLや、YouTube動画のURLを置いてます。

サイポンのような独立されたページを使い、『コン
テンツのURL』が置かれたページをお客さんに渡
す、という流れだとベストですね。

ただURLをポイっと渡すよりも『価値あるコンテン
ツ』っぽさを演出出来ます。

もしサイポンを使う際は、サムネイル画像を作る
と尚良しですね。目を引くので見てもらいやすくな
ります。

画像を作る際は、「canva」がおすすめです。簡単にデザイン性あるサムネイル画像を作ることができます。

canva

→<https://www.canva.com/>

ちなみに画像サイズは「幅:1920 高さ:1080」だと、スマホからでもPCからでもバランスよく綺麗に収まり最適に見えます。

特に、twitterだとみんなスマホからtwitter見るので注意が必要です。

canvaもすぐに作れるので是非使ってみてください。

...というわけで本文は以上となります^^

■追加特典のお知らせ

お時間取って読んで頂きありがとうございました。

『めっちゃ参考になった』と思って頂いたのであれば、期間限定で『実績0からのビジネス構築大全集』という教材をお渡しさせていただきます。

実績0からの ビジネス構築大全集

- 第1編：情報発信ビジネスの全体像
- 第2編：ブログ集客編
- 第3編：ツイッター集客編
- 第4編：マネタイズの種類
- 第5編：高単価商品を売る販売戦略
- 第6編：実績0⇒1の肌感覚



- 実績もスキルも0から仕組みを作るコツ
- 初心者でも簡単にフォロワー1000人達成させる秘訣
- 情報発信ビジネスの全体像と基礎知識が網羅されてるロードマップ

等を凝縮した、僕の完全オリジナルのノウハウが詰まっている教材を無料でお渡ししてます。(約5万文字)

読者さんの感想を一部のせておきます。



時間をかけてしっかり作り上げた教材なので軽く受け取って欲しくありません。

なので本気で結果を出したいというあなたに受け取って欲しいので条件を付けております。

条件といってもたった2ステップなのでかんたんに終わります。

教材の受け取り手順は以下の流れになります。
(1分ぐらいで出来ます)

↓↓↓

=====

【教材の受け取り手順】

① 今回の無料コンテンツの感想を引用RTする。

>>引用RTは[コチラ](#)

(※感想が一言だけ等、意欲の低い場合はお渡し出来ない場合があります)

② 「追加特典希望」と僕の公式LINEに送信。

>>公式LINEは[コチラ](#)

=====

確認後、24時間以内にすぐ追加プレゼントを公式LINEでお送りします。

いつ内容を修正するか分からないのでこの機会にお早めにどうぞー！